

## 研究課題名「免疫チェックポイント阻害薬後の抗腫瘍免疫および免疫関連副作用の標的抗原に関する研究」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2015年11月2日以降に当院で「免疫チェックポイント阻害薬に伴う内分泌障害に関する研究【試験番号 2015-0273】」に参加された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

目的：免疫チェックポイント阻害薬に伴う副作用の一つである間質性肺炎の発症を事前に予測する方法の開発と、抗腫瘍効果の標的となる分子を見いだすことを目的に以下の研究を行います。

- (1) 間質性肺炎患者さん末梢血に存在する肺組織を傷害するリンパ球を同定する試薬の開発。
- (2) 上記リンパ球が反応する肺組織の細胞に存在するような標的分子の同定。
- (3) 抗腫瘍効果が認められた患者さん末梢血に存在する腫瘍反応性リンパ球の同定。
- (4) 上記リンパ球が反応する腫瘍の標的分子の同定。

#### 研究方法：

血液試料を用いて、以下の2点を行います。

- ・末梢血中のリンパ球をさまざまな候補抗原と混ぜて反応性を解析。
- ・反応するリンパ球を特定できるような試薬の開発。
- ・がん細胞の抗原に反応するリンパ球を使った免疫療法の開発。

新たな診断薬の開発に向けた研究のため、本研究は株式会社エスアールエルとの共同研究として実施します。

研究期間： 実施承認日 ～ 2023年3月31日

#### 研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科附属医学教育研究支援センター・特任教授・赤塚美樹

#### 研究分担者：

名古屋大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学・教授・有馬寛

名古屋大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科・病院講師・岩間信太郎

名古屋大学大学院医学系研究科・分子細胞免疫学・教授・西川博嘉

名古屋大学大学院医学系研究科・分子細胞免疫学・講師・伊藤佐知子

名古屋大学大学院医学系研究科附属医学教育研究支援センター特任研究部門・特任助教・杉山大介

名古屋大学大学院医学系研究科附属医学教育研究支援センター先端領域支援部門・特任助教・Vitaly Kochin

#### 共同研究者：

株式会社エスアールエル・研究開発部門・部門長・小見和也

株式会社エスアールエル・基盤研究部・課長・森正敏

株式会社エスアールエル・研究開発本部・臨床開発部・課長・秋山修一

**研究の実施場所：**名古屋大学大学院医学系研究科 医系研究棟 3号館 7階 分子細胞免疫学教室／名古屋大学大学院医学系研究科 医系研究棟 1号館 6階 糖尿病・内分泌内科学教室

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

**試料：**末梢血単核球 等

**情報：**病歴、抗がん剤治療の治療歴、免疫チェックポイント阻害剤の効果や副作用等の発生状況、カルテ番号 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

#### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大学院医学系研究科附属医学教育研究支援センター特任研究部門

(名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞免疫学分野)

特任教授・赤塚 美樹

〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 医系研究棟 3号館 7階

電話番号 052-744-2135 (内線 5044)